

「平和を求める祈り」

私たちは祈りによって、今、ロシアによるウクライナ軍事侵攻の中、痛みと苦しみの中にある人々と平和のために祈る世界のキリスト者と連帯いたします。

悪に対して悪を返さず、侮辱に対して侮辱を返さず、逆に祝福しなさい。あなたがたは祝福を受け継ぐために召されたのです。

「いのちを愛し、幸せな日々を見ようと願う者は、舌に悪口を言わせず、唇に欺きを語らせるな。悪を離れて善を行い、平和を求め、それを追え。主の目は正しい人たちの上にあり、主の耳は彼らの叫びに傾けられる。しかし主の顔は、悪をなす者どもに敵対する。」ペテロの手紙第一 3:9～12(新改訳 2017)

救いと慈しみの主よ、今も、あなたはこの世界のためにとりなしておられます。

そのみ思いを私たちは知っています。

私たちは、ロシアによるウクライナ軍事侵攻を目の当たりにして深い痛みを覚えています。

この戦いが一刻も早く終結し、平和がもたらされることを切に祈ります。

今もこの時に、家を追われ避難している人々、また留まっている人々の命をお守りください。

すべての痛んだ人々を主が癒し、回復の道へと導いてください。

ウクライナとロシアに平和の道を示してください。

リーダーを導き、非暴力による解決の道を開いてください。

主よ、私たちのうちに、神の国を思い、あなたの自由の律法を行う勇気をお与えください。

平和のために心を合わせて祈り、あなたのみこころを行うことができますように。

私たちを、聖霊によって一致させ、和解の福音に生きることができますように。

あなたのみこころが天で行われるように、この地でも行われますように。

私たちの平和の主、イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン

2022年3月1日
日本バプテスト教会連合
理事長 倉嶋新
理事一同